

ACX advisor

for three generations ~ for ages to come



夏号



西北太平洋 - PNW

コロンビア・ベイソンでは、第3回目刈り入れ完了が間近。ここ数週間の気候が大変よいので、アルファルファの質も今年最良となっている。輸出業者は積極的に買い付けている。

天候によっては、生産は9月下旬まで続くと予想される。栽培農家のほとんどで、4回目までの刈り入れを見込んでおり、国内酪農農家向け買い付け業者は積極的になると思われる。



コロンビア・ベイソンの第2回目刈り入れティモシーヘイは平均以上の質となった。今年第1回目刈り入れのティモシーヘイに良質のものが少なかったため、バイヤーは買い付けに積極的になり、第2回目刈り入れティモシーヘイのかなりの高値を招く結果となった。

輸出の動きは、例年動きの鈍る夏も活発で、弊社の予定も引き続き秋までつまっている状態である。この多忙な時期には、早めの計画が引き続き重要となる。

ここ数ヶ月、ターミナル港でいくつか変更事項がありシアトルとタコマ港に寄港するラインで輸送の遅れが出ている。

ハイライト

太平洋岸北西部第4回目刈り入れは期待通り...

太平洋岸中西部ACXトゥールースウィート™のスーダンはパイパー・スーダンの収穫を25%上回るものに...

太平洋岸南西部では後2回のよい刈り入れを望んでいる...



西北太平洋 - PNW

船舶スペースとコンテナの利用可能数は十分な状態が続いている。最近、米国東海岸でストライキの可能性が出ている。状況如何では、米国西海岸の港で各海洋輸送業者がかなりの額の「混雑料」を取るようになるかもしれない。

中西部太平洋 - PMW

サンホワキン・バレー北部は、刈り入れと刈り入れの間の期間だ。気候は涼しくなり始め、質と品質分析の結果は両方とも向上しているため、酪農家は買い始めている。しかし、地域によっては、収穫量が下がり、価格が上がりつつある所も出ている。



短期天気予報によると、好天候が予想され、売り手の方はより高値を期待して今しばらく待つ準備をしている。スーダン・ヘイの収穫は栽培農家によって第1回目から2回目にかけていて、質はよいようだ。

サンホワキン・バレー中央部では、気温が華氏100度（摂氏約38度）高めから最低気温60度（摂氏約15.5度）低めになっている。先週から湿度が上がっているが、収穫は予定通り続行の見込み。

夜間の気温が下がってきているため、アルファルファの質は向上しつつあり、色もよくなっている。畑によっては8月の高温の後、草が繁っている所もある。収穫量は1エーカーにつき平均1.5トンから1トンに下がり始めている。



サンホワキン・バレーのスーダンの質は、大きいベール梱包に移行する農家が増えているので良好だ。インペリアル・バレーの商品は雨に降られておらず、市場の商品の質は上昇し続けている。栽培農家は今のところ、満足だが、国内市場に依存しないと見えない。

数件の栽培農家によると、トゥールースウィート™スーダンはパイパーの25%増しで収穫されている。デルタ地域の栽培農家では来週、トゥールースウィート™の梱包を始めるが、現在、ヘイは良好な状態である。

穀物・ヘイと小麦わらの収穫は終了。米わらの収穫が間もなく始まる予定。

西南太平洋 - PSW

ウィルミントン支所加工処理施設は現在、フル稼働中。

施設ではアルファルファ、スーダン、アルファルファ・ブROOM混合種の注文を加工している。注文先は、日本、韓国、台湾、中国、中近東などである。

アリゾナ州とインペリアル・バレーを含む南部砂漠地域では、不安定な天候パターンが大変高い気温と組み合わせ、ここ数週間のアルファルファ収穫は平均より少ない。今後数週間で気候が和らぐにつれて、より確固たる成長と多量の収穫量が望まれる。良好で有益な刈り入れが少なくとも後2回はできることを期待している。

ユタ州とアイダホ州のアルファルファは第3回目刈り入れが始まる所または初期段階である。国内酪農家は買い付けに興味を持ってはいるが、これらの刈り入れ商品から、輸出可能な質のアルファルファがかなりの量得られることを望んでいる。天候は（特にユタ州で）引き続き問題を抱えており、3日おきに小雨ながら降雨があり、多くの商品が雨にぬれてしまっている。

残りの刈り入れ物は第1スタンダード級アルファルファになり、最高級（プレミアム）もところどころで得られるはずである。

南部砂漠地域の不安定な天候により、スーダンのかなりの量が雨にぬれてしまっている。この製品はおそらく日本輸出向けの基準からは外れる模様。輸出可能（許容度内の湿度、カビなしなど）な分はほかの市場用になる可能性がある。

全体的に、太平洋岸南西部では気候は不安定で、例年より高い気温が続いている。この「モンスーン季」は、普通より高い湿度を記録し、いつもより頻繁な降雨をもたらしている。サンホワキン・バレー南部だけが今年最悪の降雨を免れている。

ウィルミントン支所人事異動のお知らせ

ACXはテリー・ハンセン氏のビジネスユニット・マネージャー職 (BUM) への昇進と、フアン・リバス氏のビジネスユニット・リーダー職 (BUL) への昇進を発表した。

テリー・ハンセン氏は1989年ACXに入社して以来、日本、中国、台湾、韓国、および中近東諸国における販売、マーケティング、市場開拓の分野で幅広い経験を積んできた。そのヘイ売買の経験を通じて、テリーは 海外営業活動のあらゆる面についての、技術的な専門知識を蓄積するに至った。この知識はACXウィルミントン支所ヘイ加工施設で付加価値業務管理を行うのに必要不可欠なものである。

ACXウィルミントン支所のBUMとして、テリーは今後も、弊社の伝統である、飼料・粗飼料輸出の全ての面における優れたサービスを提供していく。テリー氏の 今までの功績に敬意を表するとともに、昇進を心から祝福する。

フアン・リバス氏は2004年からACXのインターモーダル部署で勤務を始め、ウィルミントン支所ヘイ処理施設開設当初から仕事に従事してきた。フアンは、家族が営む輸出入業に関わった経験も含め、輸出入物流業界で20年近くの経験を持つ。

ウィルミントンの新BULとして、フアンも世界中のACXのお客様に対して今までと変わらぬ優秀なサービスを提供し続ける所存だ。

テリー、フアン両氏、昇進おめでとうございます。



テリー・ハンセン

天気状況

下記は西部11州の主な栽培地区の天気予報です。詳細については、acxpacific.comをご覧ください。

Date	PNW – Ellensburg Area				PMW – San Joaquin Valley				PSW – Imperial Valley			
	Cond	High	Low	Rain	Cond	High	Low	Rain	Cond	High	Low	Rain
10 Sep		19	5	0%		35	22	10%		32	25	60%
11 Sep		23	6	0%		35	21	0%		35	26	30%
12 Sep		27	8	0%		35	22	0%		37	27	0%
13 Sep		30	8	0%		36	22	0%		38	27	0%
14 Sep		33	10	0%		37	23	0%		39	27	0%
15 Sep		30	11	0%		37	23	0%		39	27	0%
16 Sep		28	10	0%		35	21	0%		39	26	0%
17 Sep		27	9	0%		34	21	0%		39	24	0%
18 Sep		27	10	0%		33	21	0%		38	25	0%
19 Sep		29	9	0%		32	20	0%		37	23	0%

ACX

for three generations ~ for ages to come

ACX Corporate Headquarters

4540 California Avenue, Suite 520
Bakersfield, CA 93309
+1 661 328 1992 (T)
+1 661 328 9165 (F)
corporatehq@acxpacific.com

ACX Ellensburg Division

5693 Vantage Highway
Ellensburg, Washington, 98926
+1 509 962 7800 (T)
+1 509 962 7807 (F)
ellensburgproducts@acxpacific.com

ACX Stockton Division

719 Gillis Avenue
Stockton, California, 95203
+1 209 465 3718 (T)
+1 209 942 3852 (F)
stocktonproducts@acxpacific.com

ACX Wilmington Division

920 East Pacific Coast Highway
Wilmington, California 90744
+1 310 241 6229 (T)
+1 310 241 6234 (F)
wilmingtonproducts@acxpacific.com

acxpacific.com



**U.S. Forage
Export Council**
safe feed for the world